

訂正

（折
り
曲
げ
禁
止）

戸籍上の氏を外国式に変更した場合 (本籍地住所も変更した場合)

※別途、非ヘボン式ローマ字氏名表記申出書が必要です。

訂正を受けようとする旅券について記入してください。

名義人氏名	旅券 番号	記号 TZ	数字 0123456	発行年月日 西暦で記入	20100215
フリガナ (カタカナで記入) ガйм ハナコ	この旅券に記載の姓をローマ字で記入してください。 G A I M U				
姓名 (漢字で記入) 外務 花子	性別	男 ☐ 女 ☒	生年月日 (該当する枠内に「印」を記入)	西暦	19750312 (年月日が一桁の場合は十の位に0を記入)

項目	訂正前の記載	訂正の内容
氏名	フリガナ (カタカナで記入) ガйм ハナコ	フリガナ (カタカナで記入。濁点及び半濁点は同一マス目内に「・」「゜」等と記入してください。) スミス ハナコ
	姓名 (漢字で記入) 外務 花子	姓 (戸籍に記載の姓を、指書で記入してください) 名 スミス 花子
	ローマ字 姓 GAIMU	姓 S U M I S U
	ローマ字 名 HANAKO	名 H A N A K O
本籍	(都道府県名のみを漢字で記入) 千葉	(都道府県名を括弧で記入してください) (市区郡以下を記入してください) 東京都 千代田区霞が関二丁目2番
その他		

現住所	〒 737 N. Michigan Ave. Suite 1100 Chicago, IL 60611	電話 312 (280) 0400
	〒 737 N. Michigan Ave. Suite 1100 Chicago, IL 60611	携帯 312 (280) 9568
(住民票に記載の住所)	その他勤務先など日中の連絡先	電話 ()
	住民票コードが分かる場合、その11桁の番号	
外務省		
都道府県		
外務省コード欄	10 別名併記 11 非ヘボン 12 長音表記 15 暦外表示 0E 職権	

(別記第11号様式)

用紙の大きさはA4

(裏面も記入してください)

一、本枠内の所定の欄に黒インク（黒ボールペンでも可）で枠からはみ出さないよう記入してください。
二、※のある欄では「カタカナ」印を、その他の欄は指書で記入してください。折った場合は、申請書に改めて記入をお願いする場合があります。
三、この用紙は機械で読み取りますので、折らないでください。折った場合は、申請書に改めて記入をお願いする場合があります。
四、虚偽の記載をしてこの申請書を提出したり、旅券の交付を受けた場合は、罰せられます。
五、旅券の記載方法がより正確なため、事項は訂正することができます。

(旅券法第三三条及び別法第一五七条)

平成〇〇年△△月□□日

外務大臣殿
在シカゴ ~~大使~~ 総領事殿

この申請書の記載は事実と相違なく、旅券法第10条の規定により、一般旅券の訂正を申請します。

申請者署名

スミス 花子

(署名は必ず本人が日本語で行ってください(署名が困難な場合を除く)。なお、署名が困難な場合であって、法定代理人でない者が記名する場合は、押印が必要です。)

官
公
庁
記
載
欄

今後、旅券面上の氏名の表記を変更しないことを
誓います。(スミス 花子)

☐ 本人 ☐ 代理
☐ 非ヘボン ☐ 別名併記 ☐ 長音表記
当該綴り ()
疎明資料名 ()
理 由 ()

(平成十八年三月改正)

親族又は指定した者を通ずる申請書類等提出申出書

(法定代理人が申請者に代わって申請書類などを提出する場合には、本様式の提出は不要です)

私は旅券法第3条第4項の規定に基づき、下記の引受人を通じて旅券申請書類等を提出いたしたく、申し出ます。

平成 年 月 日

申請者署名

引受人氏名

(申請者との関係)

引受人住所

申
請
者
記
入

引
受
人
記
入

私は本件申請に係る必要書類等を申請者に代わり提出することを引き受けました。私が提出する申請者の所持人自署及び申請者署名は本人自筆のもの(又は適正な記名)であること及び写真は本人のものに相違ないことを確認します。私は、過去5年間、旅券の不正取得に係わったことはありません。

平成 年 月 日

引受人署名

連絡先電話番号

()

注
意
事
項

1. 申請者の指定した者が、代わりに申請書類などを提出する場合には、提出者本人を確認するに足る書類等を提示(出)してください。
2. この申請による旅券取得が日本国法令の罰則に該当する場合、申請者に代わって必要書類などを提出した者も罰せられることがあります。
3. 署名は必ず本人が行ってください(署名が困難な場合を除く)。なお、署名が困難な場合であって法定代理人でない者が記名する場合は押印が必要です。

(別記第3号様式)

点線より上の欄は申請者
本人が記入してください。

(平成十七年十二月改正)

この欄も忘れずに記入してください。

(裏面)

申請者以外の方が申請書類等を提出する場合には、この様式も忘れずに記入してください。

訂正

(折り曲げ
厳禁)

注意

- 一、本枠内の所定の欄に黒インク（黒ボールペンでも可）で枠からはみ出さないよう記入してください。
- 二、※のある欄では□枠内に「印」を、その他の欄は指書体により記入してください。
- 三、この用紙は機械で読み取りますので折らないでください。折った場合は、申請書に改めて記入をお願いする場合があります。
- 四、虚偽の記載をしてこの申請書を提出したり、旅券の交付を受けた場合は、罰せられます。
- 五、旅券に記載の方法についての記載は別紙「旅券の記載方法」を参照してください。
- （旅券法第三三条及び罰法第一五七条）

別名併記

(本籍地住所も変更した場合)

※別途、非ヘボン式ローマ字氏名表記申出書が必要です。

訂正を受けようとする旅券について記入してください。

名義人氏名	旅券 番号	記号	数字	発行年月日 西暦で記入
フリガナ (カタカナで記入) ガйм ハナコ	TZ	0123456		20100215
姓名 (漢字で記入) 外務 花子	この旅券に記載の姓をローマ字で記入してください。 G A I M U			
	性別	生年月日	西暦	(年月日が一桁の場合は十の位に0を記入)
	☒ 男 ☐ 女	19750312	19750312	

項目	訂正前の記載	訂正の内容
氏名	フリガナ (カタカナで記入) ガйм ハナコ	フリガナ (カタカナで記入。濁点及び半濁点はローマ字目内に「カ」「ハ」等と記入してください。) ガ イ ム ハ ナ コ
	姓名 (漢字で記入) 外務 花子	姓 (戸籍に記載のとおり、横書きで記入してください) 名 外 務 花 子
	ローマ字 姓 GAIMU	姓 G A I M U
	ローマ字 名 HANAKO	名 H A N A K O
本籍	(都道府県名のみを漢字で記入) 千葉	(都道府県名を左詰めで記入してください) (市区郡以下を記入してください) 東 京 都 千代田区霞が関二丁目2番
その他		

現住所	〒 737 N. Michigan Ave. Suite 1100 Chicago, IL 60611	電話 312 (280) 0400
	〒 737 N. Michigan Ave. Suite 1100 Chicago, IL 60611	携帯 312 (280) 9568
(住民票に記載の住所)	その他勤務先など日中の連絡先	電話 ()
	住民票コードが分かる場合、その11桁の番号	
外務省		
都道府県		

外務省コード欄	10 別名併記	11 非ヘボン	12 長音表記	15 暦外表示	0E 職権
---------	---------	---------	---------	---------	-------

(別記第11号様式)

用紙の大きさはA4

(裏面も記入してください)

（平成十八年三月改正）

外務大臣殿
在シカゴ大使総領事殿

平成〇〇年△△月□□日

この申請書の記載は事実と相違なく、旅券法第10条の規定により、一般旅券の訂正を申請します。

申請者署名

外務 花子

（署名は必ず本人が日本語で行ってください（署名が困難な場合を除く）。なお、署名が困難な場合であって、法定代理人でない者が記名する場合は、押印が必要です。）

官
公
庁
記
載
欄

☐ 本人 ☐ 代理
☐ 非ヘボン ☐ 別名併記 ☐ 長音表記
当該綴り（ ）
疎明資料名（ ）
理 由（ ）

親族又は指定した者を通ずる申請書類等提出申出書

（法定代理人が申請者に代わって申請書類などを提出する場合には、本様式の提出は不要です）

私は旅券法第3条第4項の規定に基づき、下記の引受人を通じて旅券申請書類等を提出いたしたく、申し出ます。

平成 年 月 日

申請者署名

引受人氏名

（申請者との関係）

引受人住所

私は本件申請に係る必要書類等を申請者に代わり提出することを引き受けました。私が提出する申請者の所持人自署及び申請者署名は本人自筆のもの（又は適正な記名）であること及び写真は本人のものに相違ないことを確認します。私は、過去5年間、旅券の不正取得に係わったことはありません。

平成 年 月 日

引受人署名

連絡先電話番号

（ ）

注
意
事
項

1. 申請者の指定した者が、代わりに申請書類などを提出する場合には、提出者本人を確認するに足る書類等を提示（出）してください。
2. この申請による旅券取得が日本国法令の罰則に該当する場合、申請者に代わって必要書類などを提出した者も罰せられることがあります。
3. 署名は必ず本人が行ってください（署名が困難な場合を除く）。
なお、署名が困難な場合であって法定代理人でない者が記名する場合は押印が必要です。

（別記第3号様式）

点線より上の欄は申請者
本人が記入してください。

（平成十七年十二月改正）

この欄も忘れずに記入してください。

（裏面）

申請者以外の方が申請書類等を提出する場合には、この様式も忘れずに記入してください。